

## 第13巻 編集後記

『言語文化教育研究』13巻を無事、お届けすることができました。学会化し、2年目に入り、会員数も200を超え、投稿数も増加しています。本巻には、19本の投稿があり、うち5本が採択となりました。また1本が次巻へ持越しとなっています。

本巻の特集寄稿でも議論になっていますが、依然として日本語教育領域からの投稿が多いものの、徐々に多様な領域からの投稿が出てきています。本巻においても、英語教育、社会科教育からそれぞれ1本の論文を掲載することができました。今後は、ことばと文化の教育に関わる多様な領域からの投稿が増加し、将来的には、多様な領域が協働する新しい研究も学会を基盤に行われていくことが期待されます。

なお、本誌は、8巻より新しい研究の形を模索すべく、投稿の分量制限をなくしました。しかし、学会化による投稿数の増加から査読者の負担が非常に大きなものとなっています。そのため、学会誌編集委員会で協議した結果、次巻より30ページを上限とすることが決定されました。変更の詳細は、学会ホームページをご確認ください (<http://alce.jp/journal/rules.html>)。

また、本誌は、対話型論文誌をめざしています。その試みの一つとして、12巻よりフェイスブック上に、掲載論文について議論する場を設定しました ([https://www.facebook.com/alce.gbkk/?sk=app\\_202980683107053](https://www.facebook.com/alce.gbkk/?sk=app_202980683107053))。ぜひ論文の執筆者や他の読者との建設的な議論にご参加ください。

次巻の特集テーマは「多文化共生と向きあう」となります。より多くの投稿と、それに伴う発展的な対話を期待しています。

編集委員会・委員長 三代純平

学会誌編集委員会

牛窪隆太 佐藤慎司 佐藤貴仁 田中祐輔 田中里奈  
寅丸真澄 広瀬和佳子（特集担当） 古屋憲章 三代純平（委員長）  
柳田直美

査読協力者（本巻担当）

飯野令子 市嶋典子 太田裕子 尾辻恵美 神吉宇一 久保田竜子  
熊谷由理 古賀和恵 小西円 此枝恵子 佐藤正則 澤邊裕子  
嶋ちはる 鈴木寿子 瀬尾匡輝 牲川波都季 武一美 仲潔  
永井涼子 中俣尚己 中山亜紀子 中山英治 ケード・ブッシュネル  
細川英雄 本田弘之 松尾慎 宮永愛子 本林響子 義永未央子

（敬称略）

## 言語文化教育研究 第13巻

---

発行日 2015年12月30日

編集・発行 言語文化教育研究学会

事務局：〒187-8505 東京都小平市小川町1-736 武蔵野美術大学  
鷹の台キャンパス三代純平研究室内

E-Mail：contact@alce.jp

---

DTP：ケイ商店

ISSN:2188-9600

Copyright © 2015 by Association for Language and Cultural Education